



あさひ 公民館だより

第262号 『班回覧』
【発行】朝日公民館(改善センター)
【館長】赤尾好一郎
【主事】神山 淳



九重の自然を体感しました ~あさひチャレンジ倶楽部~

朝日小高学年対象のあさひチャレンジ倶楽部は、1月15日（土）～16日（日）の一泊二日で、九重町にある大分県立九重青少年の家で冬の合宿をしました。今回の目的は、九重の自然を体験し学ぶことです。天候が心配されましたが、数日前に寒波が来たこともあって、雪が残っている中の研修となりました。

初日、青少年の家に行く前に、長者原ビズターセンターに行きました。センターでは、九重の山々の自然を映像や展示で学びました。その後タデ原湿原を散策しました。木道にも雪がたくさん積もっており、子どもたちはしゃぎまくっていました。

青少年の家到着後は、雪遊びをしました。そこで遊んだり、雪だるまを作ったり、思い思いに楽しんでいました。

雪でいっぱい遊んだ後は、冬の星座について、プラネタリウムで学びました。最新型の機械が導入されていて、見ごたえたっぷりの映像でした。

夕食後は、クバーラというアフリカにあるマダガスカルという国で遊ばれている、鬼ごっこみたいな遊びをしました。子どもたちは初体験で、最初はルールが呑み込めず、戸惑っていましたが、最後は白熱した戦いを見せしていました。



2日目は、おにぎり山登山をしました。ここ数日の晴れの天候でだいぶ雪が解けていたので、登山も登れる程度にはなっていると思いましたが、山頂の手前がものすごく雪が残っているところがあり、足が埋まるほどで、四つん這いにならないといけないところがありました。山頂は、雪が少なかったですが、風が冷たく震えるほどの寒さでした。

青少年の家を出発した後は、九州電力八丁原地熱発電所に行き地熱発電について学びました。当日は天候が悪く室内のみの見学となりましたが、地熱を使ってどのように電気をつくっているかその仕組みを学ぶことができました。

今回は、初めて宿泊研修をする子も多かったですが、規則を守り、スムーズに進めることができました。子どもたちの感想を見ると、やはり雪遊びがとても楽しかったようです。普段はできない貴重な体験ができたのではないかと思います。



野菜をたっぷりと～男の料理塾～

1月26日(水)に第4講を行いました。今回のメニューは若鶏のクリーム煮、野菜サラダ温泉卵のせ、バターライスです。サラダは温泉卵に合うように、すべて茹でました。温泉卵のコツは卵を常温に戻しておくことと、お湯の温度です。今回はお湯の温度が高めで、卵が少し固まりすぎました。

クリーム煮は、野菜をソテーしたら蓋をして蒸し炒めすることがコツです。野菜のうまみをじっくり引き出すことが重要ということでした。



野菜を切る作業が多かったです

バターライスは、ローリエを入れたので、風味豊かなライスにしあがりました。クリーム煮をかけて食べる所以、少し固めで炊きました。クリーム煮とマッチしてとてもおいしかったです。サラダもボリュームがあり、温泉卵があることで、食べやすかったです。今回は、クリーム煮にも野菜がたくさん入っているので、野菜がたっぷりとれたメニューとなりました。

2月の主な行事予定

月	行 事	日 に ち	時 間
2月	ステップ&スロージョギング教室	8日(火)	13時30分～
	ステップ&スロージョギング教室	22日(火)	13時30分～
	男の料理塾 第5講「焼きビーフン・春巻」	24日(木)	19時00分～